

## 令和元年第13回天草市教育委員会定例会会議録

1 期 日 令和元年9月24日(火)午後2時開会

2 場 所 天草市役所 庁議室

3 本会議に出席した教育委員等

委 員	黒 鶴 進 治	委 員	行 合 八 恵 子
委 員	木 下 えり子	委 員	蓑 田 え り
委 員	吉 森 啓 司	教 育 長	石 井 二 三 男

4 本会議に出席した事務局職員

教 育 部 長	長 元 忠	教 育 総 務 課 長	柴 田 和 人
学 校 教 育 課 長	本 多 俊 隆	生 涯 学 習 課 長	岡 田 恵
学 校 教 育 課 審 議 員	小 森 直 哉	学 校 教 育 課 教 務 1 係 長	濱 中 光 徳
教 育 総 務 課 課 長 補 佐	出 永 圭 史		

5 本会議に付した議題等

(1) 審議事項

議第38号 天草市立幼稚園条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(学校教育課)

(2) 協議・報告

(1) 天草市学校運営協議会委員について

(学校教育課)

(2) 天草市地域学校協働活動推進員について

(生涯学習課)

(3) 令和元年10月行事予定について

(教育総務課)

6 会議の概要

(1) 開会

石井教育長： ただ今から、令和元年第13回天草市教育委員会定例会を開催する。傍聴人がいないことを確認する。

(2) 前回会議録の承認

石井教育長： 前回会議録の承認であるが、何か意見はないか。ないようであれば承認してよろしいか。

(全員承認する)

(3) 教育長報告

石井教育長： 一昨日、台風17号が東シナ海を通過したが、学校等施設の被害は受けていない。また、河浦小学校の合同総合訪問は大変お世話になった。議会も先日閉会した。

(4) 議案

議第38号 天草市立幼稚園条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

本多学校教育課長： 議案書 1 ページ及び資料 1 ページをお願いします。これは子ども・子育て支援法の改正に伴う天草市立幼稚園条例の一部改正により、当該条例施行規則を改正する必要があるため提案するもの。改正内容は、第 2 条第 1 項中「入園希望者」の次に「以下（保護者）という。」を加える。これは、申請書に保護者という文言があるため加えるものである。また、第 4 条は幼稚園給食費について改め、第 2 条の規定により入園を許可された幼稚園における食事の提供に要する費用（以下「幼稚園給食費」という。）は、別表に定める額とする。第 5 条から第 7 条までを削り、第 8 条を第 5 条とする。別表を次のように改める。幼稚園の給食費は月額 3, 7 0 0 円であるが、うち主食費の 5 0 0 円と副食費 3, 2 0 0 円に分ける。以上で説明を終わる。

石井教育長： 事務局から説明があったが、なければ議第 3 8 号について承認してよろしいか。

（全員同意する）

#### （5）協議・報告

##### （1）天草市学校運営協議会委員について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

本多学校教育課長： 資料 8 ページをお願いします。五和小・中学校の学校運営協議会委員に新たに泉さえみ氏を委嘱するものである。泉氏は天草市地域学校協働活動推進員に委嘱されたため、学校運営協議会委員に就任していただく。

##### （2）天草市地域学校協働活動推進員について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

岡田生涯学習課長： 資料 9 ページをお願いします。本市では、地域学校協働活動推進員設置要綱第 5 条の規定に基づき、地域学校協働活動推進員を置くこととしている。これは、地域住民等と学校間の情報共有を図り、地域と学校をつなぐパイプ役として、ボランティアを発掘していただき、学校の授業の支援をしていただくようお願いしている。この度、9 月 1 日付けで五和小・中学校地域の推進員に泉さえみ氏を委嘱した。なお、9 月 1 日現在の推進員名簿を下段に掲載しているのでご覧いただきたい。

石井教育長： 何か質問等はないか。

木下委員： まだ設置されていない小中学校があるが、これからの地域学校協働活動推進員の見直しについて説明をお願いします。

岡田生涯学習課長： 本年度設置は 8 地域を予定しており、うち本渡中学校は検討いただいているところである。令和 2 年度には全地域に広げ、全校区に推進員を配置し活動をしていただくこととしている。また、6 月 1 日付けで委嘱した向氏には統括的な地域学校協働活動推進員として活動いただいている。推進員の会議を月初めに行っているが、県のコーディネーターからも参考になるといったご意見もいただいている。推進員も何から活動すれば良いのかと迷われているが、向氏は年間計画を作成されておりアドバイスをされている。来年度の全地域での活動までにはある程度の方向性が決まってくる。現予算を今後も確保することは厳しいと考える。来年度、全地域に推進員を配置したときには、全体的に見直し等をしていかななくてはならないと考えている。また、県内の担当課長会議も開催されるので、そこでも情報収集を行いたい。

蓑田委員： 本渡北小学校区の松下推進員が学校との間に入られることで、地域の方々が学校を訪れ、子どもたちにたくさんのことを教えられており、子どもたちの学校生活がとても充実したものになっている。本渡北小学校を訪れば、子どもたちが生けた生け花などが飾られている。この取り組みはありがたい。推進員には感謝したい。

吉森委員： 私も地元の倉岳地区で和太鼓を指導しているが、先生から直接依頼されるよりも推進員からワンクッションおいて依頼される方が良い。

木下委員： 私は本渡北小学校で推進員に依頼され、書写の指導を行っている。退職校長会の木村先生、松下先生と3人で入っている。だいたい授業も含めて19時間、子どもたちと接している。子どもたちからもエネルギーをもらっており、少しでも貢献できているのではないかと思っている。

### (3) 令和元年10月行事予定について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

柴田教育総務課長： 資料10ページをお願いします。7日(月)には御所浦小・御所浦中の経営訪問、8日(火)には新和の小の単独総合訪問が行われる。11日(金)には本渡北小の研究発表会が行われる。21日(月)には栖本中の合同総合訪問、23日(水)には倉岳小の単独総合訪問が行われる。24日(木)には14時から教育委員会定例会を本会場で行う。25日(金)には牛深東中の研究発表会が行われる。28日(月)の牛深小及び牛深東小の経営訪問は後日、延期して実施する。29日(火)には天草中の単独総合訪問を行う。31日(木)には本渡南小の研究発表会が行われる。10月行事予定は以上のとおりである。

## 7 その他

石井教育長： 事務局から他に何かないか。

岡田生涯学習課長： 報告1点、お願い1点、お知らせ1点をする。1点目、各施設の個別条例の施行規則の一部改正等についてである。第12回教育委員会定例会において、「勤労青少年ホーム条例の廃止(案)及び天草市生涯学習センター条例の一部改正(案)」について提案した。その際、この条例が市議会定例会において、議決された後、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定めることとなるため、あらためて9月の教育委員会定例会において、各施設の個別条例の施行規則を提案する予定であったが、他の部署と関連する例規の整合性を図る必要があり、時期については調整中である。2点目、部落解放第32回熊本県研究集会天草大会における参加要請についてお手元に資料を配付している。来る11月16日(土)、17日(日)の両日、部落解放第32回熊本県研究集会が、大矢野総合体育館を主会場に、上天草市において開催される。同和問題をはじめ、あらゆる差別問題に対し、正しい理解と認識を深めてもらう良い機会と捉え、市内の関係機関・団体の皆さまに多数参加していただきたいと考えている。天草市からの参加要請人数は704人となっている。大変、ご多用のことと思うが、教育委員にもご協力をお願いしたい。正式な参加依頼については、開催要項等が決まり次第、お知らせする。3点目、図書館だより9月号を配布しているので、ご利用いただきたい。だよりの最後に添付している読書イベント「くすのきしげのりさんの講演会」についてお知らせする。

石井教育長： 他に何かないか。

木下委員： 今日の新聞にスクールロイヤーの記事が掲載されていた。以前、林弁護士から天草市にスクールロイヤー制度についての提案があったと思うが、その進捗状況を教えていただきたい。

本多学校教育課長： スクールロイヤーについては、9月の市議会定例会に提案するのか協議したところである。時期的に全体的な内容が煮詰まっていないため、改めて新年度に予算計上するのか調整している。具体的にスクールロイヤーにどのような活動をしていただくのか協議を進めている。一つは実際に現場で起きている事案を直ぐに対応していただく部分、職員や、必要であれば保護者に研修する場を設けられないか検討している。

長元部長： 今日の新聞に記載されているように、県に配置されると思うが、実際に県がどのようなかたちでそれぞれの市町村にどう対応するのかわからない。県の動向を注視しながら新年度予算の計上までには方向性をだしたい。

石井教育長： 財政当局といろいろ検討したが、初めてのケースであり、なかなか分かりましたとは

ならなかった。部長が話したように一度仕切り直しをしてやっていきたいと思っていた矢先に新聞に掲載された。他に何かないか。なければ本日の会議を閉じる。お疲れ様でした。